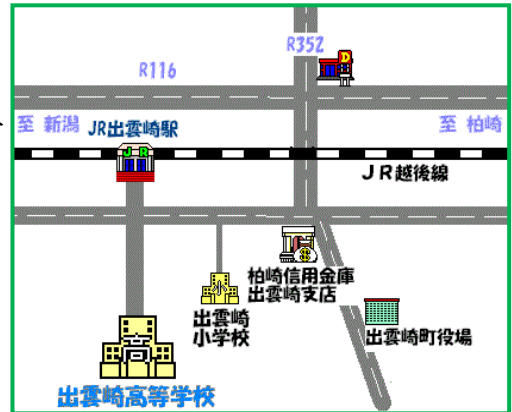




65 新潟県立出雲崎高等学校

- 所在地 三島郡出雲崎町大字大門71番地
※ 最寄りの交通機関
JR越後線出雲崎駅下車
越後交通バス 出雲崎駅前下車 徒歩5分
- 電話 0258-78-3125 (代表)
- FAX 0258-78-2401
- 校長名 真島 徳衛
- 課程 単位制による定時制課程
- 創立 昭和23年6月1日
- 生徒数 89名 (令和5年4月1日現在)



学科	1年次		2年次		3年次		4年次		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	21	15	13	9	18	12	0	1	52	37

- 入学者選抜 (令和5年度) ※令和6年度については10月下旬頃決定します。

学科	募集定員	一般選抜
普通	35名	調査書、学力検査(国語、数学、英語)、学校独自検査(面接)

本校の歩みと特色

本校は、昭和23年6月に全国でも数少ない村立の高等学校として創立され、昭和27年から県立西越高等学校、平成14年に単位制の定時制課程に改組して出雲崎高等学校となりました。創立以来の「心耕」(こころを耕す)の理念を引き継ぐ、75年の歴史と伝統を有する学校です。

JR出雲崎駅から徒歩で約5分の小高い丘に位置し、春から夏にかけてウグイスがさえずる、自然豊かな環境の中でゆったりと学ぶことができます。

地元出雲崎をはじめ、柏刈、長岡、県央、西蒲地域などから生徒が通学しています。

現在も脈打つ - 創立の心 “^{しんこう}心耕” -

学力の向上、情操および奉仕的精神の高揚、体力の増進を努力目標として、創立以来の「心耕」の精神(素直で心豊かな人間をめざす)を伝統としてかかげ、社会が求めている人材の育成に努めています。

● 教育目標

自主・自立の精神に富み、情操豊かで希望に輝く生徒の育成

● 指導方針

- わかる授業・工夫された授業
- ゆきとどいた親切なホームルーム指導
- きめ細かい、ていねいな進路指導

● 目指す学校像

【すべての生徒と教師が共に学びを楽しむ学校】

- 1 安心して学べる学校づくり
- 2 特別支援教育を推進
- 3 地域と連携した探究活動

●オンリーワンスクールの取り組み

- 1 単位制高校の特性を生かしたきめ細かな指導
 - ・ 習熟度別授業、少人数授業、チームティーチング、多様な学校設定科目
 - ・ 地域と連携した探究活動による自己肯定感の伸長
- 2 ユニバーサルデザイン化の推進
 - ・ 全ての生徒の学びやすさ、生活しやすさに配慮した授業づくりと学校づくり

● 学校生活

◎ 単位制による定時制

学年による区分がなく、3年以上在籍し、必修科目の履修と、決められた単位数（74単位以上）の修得により卒業が認められます。自分の興味・関心に合った科目を選択し、自分で時間割を作成します。能力や個性を伸ばすことができます。8:40始業、1～6限授業、15:45終業の、全日制と同じ時程による学習で、3年間で卒業することができます。

◎ 一人ひとりを大切にした教育

教育相談室には専門のスクールカウンセラーが定期的に在室しています。保健室には二人の養護の先生が在室し、生徒の多様な悩みに応えています。

基礎学力の定着・向上のため、「わかる授業」で丁寧に指導します。

本校独自の学校設定科目も多く、興味・関心や進路希望に応じた授業に参加できます。



少人数授業



習熟度別授業



地域の自然環境（学校設定科目）



茶道Ⅰ（学校設定科目）

◎ きめ細かな進路指導

学校設定科目「自己探究」により、3年間を見通した計画的な進路学習を行い、自分の在り方生き方を考え、自立と社会参加に必要な学びを展開しています。自己理解を深めるための適性検査や作業学習、マナー講習、職場・上級学校見学、外部講師による講演会の実施により、段階的・継続的な進路指導を行っています。

進路状況

令和5年3月卒業生（卒業生31人 男19 女12）

	学校種別	男	女	計		県内外	男	女	計
	進学	4年制大学	0	0		0	就職	県内	14
短期大学		0	0	0	県外	2		0	2
専門・各種学校		2	7	9	合計	16		4	20
合計		2	7	9	その他	1	1	2	

<主な進学先>

新潟情報専門学校、にいがた製菓・調理師専門学校えぶろん、新潟コンピュータ専門学校、国際ビューティーモード専門学校、長岡美容専門学校、長岡介護福祉専門学校あゆみ、新潟デザイン専門学校

<主な就職先>

J E J アステージ(株)、山崎製パン(株)、オリロー(株)、三和エクステリア(株)、社会福祉法人西山刈羽福祉会(株)ホープ、(株)北星製作所、(株)マルイ、(株)片山外装、(株)レルヒ、(株)松屋商店、(株)ナカノオート、北越工業(株)、和平方レイズMS(株)、(株)丸共、(株)チャレンジトウエンティワン、阿部幸製菓(株)

<卒業生からのメッセージ>

専門学校に進学した生徒より

・僕がコンピュータ系の専門学校に行こうと思ったきっかけは、選択科目の授業でした。タイピングなどを行っている内にどんどん興味が出てきて、もっと学んでみたいと思いました。そして思ったことは、いろんなことに興味をもつことは大切だということです。選択肢があればあるほど、その中で何が自分に向いているのかがわかると思います。進路選択に役に立つと思います。

また、家族ともしっかり話し合うことも大切です。僕は面倒くさがってあまり進路のことを話してきませんでした。自分の将来に関わることなのでしっかり話し合っておくことが大事だと思います。

・納得したうえで学校選択やコース選択ができるようにしたいと考えていましたが、専門学校卒業後の進路のことに不安がありました。たとえば、デザイン関係の就職に結びつけられるか、卒業生の進路先について、などです。そこで、オープンキャンパスには何度も足を運び、専門学校の先生に個人面談の場を設けてもらい、進路に関して相談することもありました。

企業に採用された生徒より

・進路実現に向けて努力したことは、積極的に企業説明会に参加したことです。自分のやりたい仕事と言ってもたくさんの会社があります。どの会社に応募するかを決定することは難しいことです。企業研究をしっかりとして複数の企業を比較検討しました。

進路選択は自分の将来を決める大事なことです。安易に決めるのはよくないと思います。まずは家族に仕事の内容などを聞いたり、会社見学に行ったり、自ら行動することです。行動をおこさないと何も始まりません。少しでも興味を持ったことから調べてみると良いと思います。

・私は、中学生の頃から介護関係の仕事に憧れていました。しかし、私が就職したのはクリーニング企業です。その企業に決めた理由は、労働条件や会社見学の際の職場の雰囲気を見て、自分の能力を一番発揮できる場所だと思ったからです。

就職試験は必ず受かるとは言いきれません。もしものことを考えていろいろな会社を見ることをお勧めします。私は、複数の地区の企業説明会に参加して合計18社の説明を聞きました。夏休みの会社見学は5社を見学しました。介護の会社も見学しました。たくさんの会社の説明を聞いたので、選択肢が増えて自分にぴったりだと思う会社を見つけやすくなりました。少しでも気になった会社は説明を聞いてください。

就職試験で一番緊張したのが面接です。面接練習の前に、よく出る質問に対する回答をまとめました。しかし、事前に練習していない質問も実際の試験では質問されます。どんな質問をされても、その質問に合う答えを伝えられるように面接練習は何回もしておくべきだと思います。最後まであきらめずに頑張ってください。

部活動の状況

運動部

バレーボール部
卓球部
剣道部
陸上競技部
バスケットボール部

文化部

美術部
器楽部
ボランティア部

運動部は、高体連定通大会などに積極的に参加し、部活動の活性化をはかっています。県大会での上位入賞、北信越大会、全国大会出場の実績を果たしています。

文化部は、高等学校文化祭等への出展に向けた作品制作（美術部）、学校祭等での共同募金活動（ボランティア部）などにも意欲的に取り組んでいます。



卓球部



美術部

学校行事



入学式（4月）



対面式（4月）



全校遠足（5月）



校外研修（1年次5月）



職場・上級学校見学（2・3年次5月）



スポーツ大会（6月）



職場・上級学校見学（1年次10月）



修学旅行（2年次10月）



校外研修（3年次10月）



飛香里祭（11月）



卒業式（3月）

● 学校納付金

(1) 入学料 2,100 円 (入学時)

(2) 授業料 4,350 円 (月額 1 単位あたり 145 円×30 単位)

※ 令和4年度の課税所得額(課税標準額)×6%－市町村民税の調整控除額が304,200円未満の世帯は、「令和5年度高等学校等就学支援金」の支給所得要件を満たします。(令和5年4～6月分の場合)

※ 所得要件を満たさない場合は、授業料を納める必要があります。

※ 入学年度により制度の変更がある場合もあります。就学支援金支給の手続き等については、入学の際にお知らせしています。

※ 入学料等の減免制度については、事務室にお問い合わせください。

(3) 諸経費 (令和5年度の例)

- ・ 生徒会費 6,000 円 (年額)
- ・ P T A 会費 7,290 円 (年額)
- ・ 修学旅行積立金 12,000 円 (月額 1 年次 6 回、2 年次 5 回納入)
- ・ 年次諸費 40,000 円 (年額 1 年次の例)

(4) その他

入学時に体育着・シューズ(17,850 円)、教科書・副教材(1 年次 約 22,000 円)などが必要となります。